

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	スマホアプリを活用したイベントによる地域の活性化及び観光の振興 ～Ingress イベントの開催～
事業主体 (連絡先)	松本 Ingress 活用研究会 (0263-34-3194)
事業区分	⑥ア特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	591,408 円 (うち支援金 : 441,000 円)



事業内容

参加者の街歩きを促進することで、地域の活性化及び観光の振興を図るため、城下町松本を散策せよ！というテーマに沿って作成された24のコースを自由に歩くイベントを開催した。

松本市内の博物館の2日間フリー入場券や松本の魅力を伝える冊子を作成し、参加者特典として配布することで、松本での滞在時間を延ばし、宿泊を伴う観光に繋がった。



【プレイ風景・有志集合写真】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①公式参加者 176 名(うち 151 名が松本市外からの参加者、51 名が宿泊)が、城下町を歩くというテーマの下に松本に集い、まち歩きを通じてその魅力を感じてもらうことができた。
- ②地元商店に協力を依頼し、商店を訪れることを内容に組み込むことで参加者の直接的な消費活動により、地域の活性化につなげた
- ③「城下町松本」のテーマに沿って設定されたコースを歩くことにより、市外からの参加者はもとより、地元参加者が、自らが住む街の魅力の再発見を促した。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

継続的にイベントを実施することで、松本魅力を発信していくことが可能であるため、次年度についてもより多くの方に参加してもらえよう、今年度の取り組みをベースに、周知・広報活動を改良し開催をしたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

【目標・ねらい】

- ①観光客の増加、松本のファン作り
- ②消費活動による地域の活性化
- ③市民が街の魅力を再発見する

※自己評価【B】

【理由】
目標としていた参加者数には届かなかったものの、想定以上に市外からの参加者数、宿泊者数があり、幅広く「城下町松本」の魅力を感じてもらうことができた。